

4月度 OB山行報告書

報告者: 渡辺勝利

報告日: 08.04.20

山域	三河北部	山行日	08年 04月 13日(日) ~	参加 メンバー	CL; 渡辺 勝利
山名	猿投山		年 月 日()		CL; 塚本 英吾、青山 武
山行目的	春の里山散策		(泊日)		合計 32名

配布先 集会: 枚 山行リーダー; 原紙; 集会 担当者	ルート図(地図を見て正確に)	N 4 N 4	4/13 (快晴)	/
	<p>2.5万分の1地図; 猿投山</p>		<p>8:30 猿投神社P < 健脚コース > < 地点 > < ゆっくりコース > 8:50 神社P 出発 9:00 車にて移動 (28名) ↓ (4名) 9:40~50 避難小屋 10:20 東の宮入口 9:20~25 10:40~45 東の宮 9:50~10:00 11:00~10 猿投山頂上 10:20~50 11:50~55 赤猿峠 11:20~40 12:05 林道出合い 12:00 < 合流し大休止、豚汁の宴後は統一行動 > 13:10~14:30 猿投七滝巡り 14:45 武田道登山道入口 ↓ 猿投里山山荘経由 15:30 猿投神社にて解散</p>	

< 山行記録 >

前日の曇天が嘘のように青空となった陽光うらかな一日を、年長組から年少組まで年齢差70歳を上回る大集団は道行く人々から驚きの声をかけられつつ、猿投山と山麓の里山歩きを楽しむことができた。特に今回はOB、現役、家族、他社からの山仲間、職場の仲間、地域の仲間など実に関口の広がったメンバー構成となった。これは門戸開放を旗印に掲げる山岳部OB会の「山に行きたい人は誰でも歓迎」の当然の成り行きでもあったが、根底には現役山岳部の活性化につながればと言う淡い希望も含まれたものであった。後日の成果に期待したい。 - 閑話休題 -

「猿投神社に8時半集合」にもかかわらず、現地集合組は早々と30分前までに到着されている方がいたり、駐車場では別の催しの準備中だったり付近はかなり賑やかな中、定刻には全員が集合。行動スケジュールの説明や全員の自己紹介、準備体操などで体をほぐした後、健脚コース、ゆっくりコースに分れて登山開始。

< 健脚コース >

駐車場をスタートし、舗装道路を御門杉に向けて出発する。3名の小学生を交えた28名の大パーティはいつもながら、「わいわい、がやがや」と賑やかに沢の瀬音を聞きながら歩き始める。「ゆっくりコース」組の車をやり過ごし、トロミル水車を越えると登山口は近い。登山道は良く整備されており、初心者でも登りやすい道であるが、久々の山歩きに額の汗が光り、皆さんの笑顔が素敵だ。ポレポレ速度で登高を繰返しつつ高度を稼ぐが子供達が大変元気でさらに活気づく。大人数の行列の幅広い年齢層はすれ違う登山者には新鮮に映ったらしくとても驚かれた。そうこうしている内に東の宮を経て頂上に着く。

ゆっくり組との合流地で大休止するために頂上は早々に後にする。ここから先、赤猿峠への道もしっかりしており、なだらかで歩き易い。子供達も楽しそうにどんぐり拾いに夢中になっているが足取り軽く下っていく。鶯の鳴き声を聞きながら、桜吹雪の中を歩く…春山を満喫 < 天野、吉川、松中記 >

< ゆっくりコース >

車で東の宮入口まで移動し、登山開始。何しろ1.5hのハンディ・キャップを貫っているので、できるだけ道草を食いながら。いつもなら目も留めない道端の草木にも注意を払う。谷間のこがしの群落、満開の山つつじ、あっ、こんな所に狸々ばかまが…。赤猿峠上の鉄塔広場の絶景ビュースポットでは、瀬戸方面の景観を堪能し、林道の合流転で豚汁の準備をしつつ後続組を待つ。

< 合流後 >

ほんのしばらくで健脚コース組が合流し、豚汁に舌鼓を打った後、猿投七滝巡り、猿投里山山荘経由で猿投神社に無事に戻り解散。春の里山万歳!

< リーダ所見 > 今年で3回目となるOB山行はできるだけ近場でしかも日頃はあまり行く気にもなれないと思われる猿投山の西域で計画したが、七滝巡りや猿投里山での土筆取りなど参加者の皆さんにはゆっくりと寛いだ一日を過ごしていただけたと思います。「近場も又よし春の山」です。次ページをご照覧あれ

< フリースペース >

山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に



猿投里山山荘前にて

猿投げ山紀行・・・ゆい たける

- 1) さなげやま みちみち拾う どんぐりは いつしかたまり ポッケにまんばい
- 2) ニーハオに 続く言葉を きんさんに 歩きつおそわる シェンティーハオマ
- 3) ニーハオに 続く言葉を 金さんに 元気ですかは シェンティーハオマ

注ニーハオ・・・・・・・・・・こんにちは

シェンティーハオマー・・・おげんきですか

ハオ・・・・・・・・・・げんきです

ニーナー・・・・・・・・・・あなたは(いかがですか)

シンクラ・・・・・・・・・・おつかれさま

ツアイチェン・・・・・・・・・・さようなら

シェーシェー・・・・・・・・・・ありがとう

ツアオハンハオ・・・・・・・・・・おはよう

- 4) かえる石 目は口ほどに ものをいい いってらっしゃい きをつけてねと
- 5) ごじゅうねん もみのきかいの ユニホーム ニッカボッカと 赤ストッキン
- 6) さなげやま 松の根っこが 下る道 また来てちょうと かかとひっぱる
- 7) 里山を なかまと歩く そまみちに まどかにかおる 山さよつばき
- 8) さなげやま やせおね越えて 森をぬけ ぱっと迎えの さくらとこぶし
- 9) あたたかい おいしいぶたじる おもてなし 行列作って つばをのみこむ
- 10) おみやげの キリマンジャロの お茶いかが デザートケーキ もうじきでるよ
- 11) さなげやま ほら穴みつけ のぼる子を ひやひや顔で おやは見守る
- 12) ほーほけきょ たにをわたりて そこここに ほのかにかおる 姫やまつつじ
- 13) おとにきく さなげ七滝 かくれたき ながれながれて 矢作へくだる
- 14) ゆく山路 こぶしに桜 ゆきやなぎ そろいでむかえ つかれもいえる
- 15) さなげやま のぼったあとの ふるやさん ひとあせながし ビールを一杯
- 16) あせ流す 金泉閣の 駐車場 1台でたら 一台いれる